



# 四中だより

令和5年11月6日  
荒川区立第四中学校  
学校だより 第7号

都内でも有数の設備を持つ施設で、競技しました。

東京都陸上競技大会 D組参加 10月5日(木)

10月5日(木)、駒沢オリンピック公園総合運動場で行われた東京都特別支援学校・特別支援学級設置学校総合体育大会 陸上競技大会に、D組が参加しました。D組ではこの大会に向けて、朝のトレーニングや体育の授業を使って、スタートの練習や出場種目に合わせた練習に毎日取り組んできました。



入賞した尾島治弥さん(400m・2位)

当日は肌寒さを感じる朝でしたが、生徒たちは元気にバスに乗り込み会場に向かいました。駒沢オリンピック公園

園に到着、400mトラックのある本格的な陸上競技場を目の前にすると、さすがにその大きさには圧倒されるものがあり、生徒たちは思わず「緊張する!」と何回も口にしていました。大会が始まり、自分の出場種目の時間が近づくと緊張が高まっていますが、ウォーミングアップで体を温め、いざ出走!というときには落ち着くことができ、みんなしっかりと全力で走り切ることができました。

日頃走ることのできない競技場を走り、他校の生徒と競い合うなど、貴重な体験となったとともに、友人がトラックに登場するたびにスタンドから名前を叫んでお互いに一生懸命応援し、D組として協力して取り組んだ、楽しい一日となりました。



参加した生徒たち

小気味よい小咄とともに、メッセージが伝わる講演会でした

道徳授業地区公開講座 10月6日(金)

東京都では、各校で「道徳授業地区公開講座」が実施されていますが、本校では例年、この機会に外部の方においでいただき講演・ライブ等を開催、日頃の授業とは違う側面から道徳について考える取り組みを行っています。昨年は“歌う道徳講師”の異名を持つ大野靖之さんをお呼びし「命、家族、夢」をテーマにライブを開催しました。

今年は10月6日(金)、大島 希巳江さんを講師としてお呼びしました。本校では7年前、オリンピック・パラリンピックの授業でお呼びして以来のご来校になります。英語の教科書にも載っている大島さんは、コミュニケーション全般、及び英語教育における“笑いとユーモアの効果”を専門研究としており、英語習得に効果のあるユーモアやジョークについてなど、幅広い講演活動を行っています。



国際理解に関する講演



英語を交えた落語

大島希巳江 さん、本校のためにおいていただき、誠にありがとうございました。

今回の講演&英語落語のテーマは「Laugh&Peace〜」。前半の講演では、「英語落語海外公演エピソード」などを交えた国際交流の様子をお話ししていただきました。また、後半は英語落語の「動物園」をご披露いただきました。この演目は海外でとても人気の高い日本の落語だそうです。「仕事が長続きしない男性が、動物園の仕事を紹介され・・・、という小咄です。生徒たちはその巧みなお話とユーモアとともにそのなかにあるメッセージをしっかりと受け取っていたようでした。

### 大島 希巳江 さん プロフィール

神奈川大学国際日本学部国際文化交流学科教授。専門は異文化コミュニケーション学、社会言語学、ユーモア学。英語落語家として教科書に登場している。

おもな活動として、1997年から毎年「世界平和に貢献したい」という思いを意識しながら英語落語の海外公演ツアーを行っている。また、ユーモアの発信は世界を平和にする。これが事実であることを、いつかこの目で確認したい。というお考えを持っている。(Wikipedia より。一部抜粋)

## 地域行事に企画運営スタッフ&当日ボランティアとして参加しました

### 「こどもオリンピック」 ボランティア参加 10月9日(月・祝)

本校では、社会貢献活動・地域奉仕活動を奨励しています。今回は、10月9日(月・祝)に3年ぶりに開催された荒川地区委員会主催行事「こどもオリンピック」にボランティアとして参加しました。「こどもオリンピック」は、主に本校区の小学校(峡田小、第二峡田小、第三峡田小)の1~3年生を対象にしたイベントで、今回は50名あまりの児童の申込みがありました。四中生は、企画運営スタッフ(事前の2回の会議に出席)と当日ボランティア(各種目運営、参加者誘導)を担当しました。



ボランティア①(片足暗算)



ボランティア②(びりびりへび)

当日は、会場である生涯学習センターの体育館・会議室等を使い、行われました。そのなかで四中生は、会場設営にはじまり、「片足暗算」「びりびりへび」等の各競技ブースの運営や競技グループの誘導など、地域の方々に教えていただきながら、運営に参加しました。そのなかで、地域の小学生を笑顔にする楽しさ、地域の役に立つこと喜びなど、充実感を味わうことができました。

地域の皆さまからも、お礼とお褒めの言葉をいただきました。





参加した生徒のみなさん

参加してくれた生徒のみなさん (○の数字は学年)

企画運営スタッフ&当日ボランティア

- 上条 琉希①、東 真奈美②、廣井 なごみ②  
 高岡 佑奈②、太田 心優②、田代 ひろな②  
 須藤 結衣③、雲藤 花音③、式部 美風③  
 手島 百栞③、寺久保 流星③平出 愛③  
 柚木 汐香③

※企画運営会議 又は 当日ボランティアのいずれかに参加した生徒を紹介しています。

雲外蒼天～届ける奏でる青春の舞台～ 新しい形の文化祭を全校で作りました。

文化祭(舞台発表) 10月28日(土)

10月28日(土)、スローガン『雲外蒼天～届ける奏でる青春の舞台～』のもと、本校の体育館を会場に、文化祭を開催しました。本校の文化祭は、一昨年までの2年間は新型コロナウイルス感染症のため中止、昨年は合唱コンクールを取りやめ、新たな試みとして、各学年のこれまでの学習成果を表現する「学年発表・学年演劇」を行っていました。



音楽部

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染法上5類への移行という状況に対応し、夏休み前から文化祭のあり方についての議論を行いました。とはいえ、昨年までの文化祭では合唱コンクールを実施していないため、教員にも生徒にも、これまでの蓄積がありません。そのため「合唱を通して、学級や学年のまとまりを高める」ことや「合唱芸術の一端を感じさせる」ことを目標とする合唱祭を実施することとし、併せて美術の授業で作成した作品の展示を行いました。ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

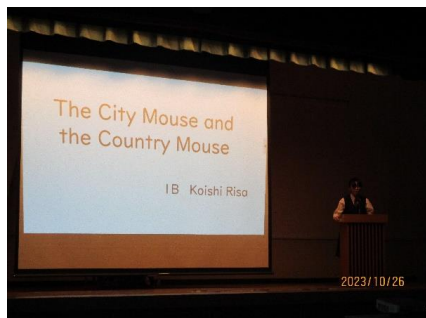


被災地訪問

【午前の部】では、区連合英語発表会の学校代表生徒や各英語コンテストの参加生徒によるスピーチ「英語発表」、区被災地派遣生徒による「被災地訪問発表」、各文化系部活動による発表、D組生徒による「和太鼓」演奏等が行われました。どの発表も練習の成果を発揮し見応えのある演技・演奏を披露してくれました。それに対して参観生徒も、声援や拍手などで応えてくれて、「ステージは、演じる人と観客でつくるもの」といわれるように、全校で作りに上げる舞台となりました。



ワールドスクール報告



英語 発表



美術部



3年 修学旅行 報告



文芸部 発表



D組和太鼓

【午後の部】では、各学年による「学級合唱・学年合唱」を行いました。昨年までの経験やノウハウがないなかで、各学年が練習の成果をまとめあげ、見事な演奏をみせてくれました。どの学年にもそれぞれの学年の思いが感じられ、演じきった後の姿からは、やり遂げたという充実感、仲間と作り上げたという喜びが感じられました。

<皆で頑張っって作り上げた団結力を今後の学校生活に生かしていきましょう>

部活動等の活動・活躍を紹介します!(敬称略)

団体	大会等	成績等	氏名
バドミントン部	荒川区中学校 秋季新人大会	女子個人ダブルス 優勝	吉村優香② パゲニエンジェル②
		女子個人ダブルス 第3位	三井奈美② 鈴木杏優②
男子 バレーボール部	荒川区中学校 新人大会	男子中学生の部 準優勝	
英語スピーチ	北豊島高等学校 スピーチコンテスト	第1位	塚野史織②

2学期も、学年も折り返し点を迎えました。後半の目標を着実に達成しましょう!!

11月の行事

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	水	中央議会	16	木	領域テスト(3年)
2	木	地域清掃	17	金	開校記念日
3	金	文化の日	18	土	
4	土		19	日	
5	日	東京都教育の日	20	月	期末考査(理・音・美)
6	月	生徒朝礼 三者面談始(3年) マナー講座(2年)	21	火	期末考査(英・社・技)
7	火	キャリア講座Ⅰ(1年)	22	水	期末考査(国・数・保体)・学校評議員会
8	水		23	木	勤労感謝の日
9	木		24	金	薬物乱用防止教室
10	金	三者面談終(3年) 避難訓練	25	土	土曜授業公開日 社会福祉協議会出前授業(D組) PTA茶話会(1年)
11	土		26	日	英語SPテスト(ESAT-J)
12	日	第57回どんとやろう大会(本校会場)	27	月	勤労留学始(2年)
13	月	全校朝礼 安全指導 脊柱側わん日検診	28	火	
14	火	キャリア講座Ⅱ(1年)	29	水	
15	水	職員会議	30	木	

⑦…四中寺子屋

令和5年もあと2ヶ月です。11月初旬は「夏日」でした。とはいえ、最高気温は9月初旬から10度以上も下がっており、確かな季節の移ろいを感じました。